

分科会研修のまとめ

D分科会 管理職のための財務の見方

講師 中村真規氏

久保浩二氏

(日本私立学校振興・共済事業団)

運営委員 酒井 伸

川並 孝純

新井 健史

西 弘美

本分科会には、理事・法人事務局長・経理部門の管理職の方々を中心に総勢 31 名(2 名欠席)、中には学長・副理事長の方もおられ、学校会計に関する知識・経験が豊富な方から、まだ慣れていない方まで幅広い層の皆様にご参加いただきました。講師には日本私立学校振興・共済事業団の私学経営センター経営支援室の中村真規主幹と久保浩二主幹をお招きし、初日と 2 日目の両日にわたり、「中長期計画と財務戦略」とのテーマで学校会計の基礎から自法人の財務分析、経営判断指標等に至るまでの内容について演習を織り交ぜながらわかりやすく解説していただきました。

初日は中長期計画策定の目的・重要性から始まり、策定のプロセスについても丁寧に解説いただき、SWOT 分析や PDCA サイクルについて学んだことにより、実際に計画を立案する上で役立つ技能を習得することができたのではないかと思います。学校を取り巻く環境は厳しいもののみならず自校の立ち位置を把握することが肝要であるとの見解から定量的・定性的な分析手法の説明がありました。

「資金収支計算書」「事業活動収支計算書」「貸借対照表」の 3 表の解説がなされました。例題もあり資金収支計算書に記録するものと事業活動収支計算書に記録するものとの違いを具体的な事例と共に説明がありました。

2 日目は自法人の決算書を用いて、財務分析の実践が行われました。各比率の意味や計算方法を学んだだけでなく、これらの分析結果を活用して自法人の財務状況の健全性を高めていくかを理解することができました。また、活動区分資金収支計算書を活用した経営判断指標による学校法人の経営状態の把握、分析を行うとともに損益分岐点分析についても演習を交えながら解説がありました。学校法人会計基準の小テストも行われ本研修で学んだ基礎的なことの復習も行われました。

3 日目は運営委員により「財務分析の目的を意識する」「各計算書類の特徴を知る」「分析の視点を養う」「評価の基本を学ぶ」「分析の結果を活かす(経営計画への展開)」の 5 つの視点で前 2 日間の復習をしました。財務分析を難しく考えず健康診断の結果と同じであり、結果を改善に繋げ、将来を見通すことが重要であることを理解いただきました。

また、グループ討議とし「東西学園」と「南北学園」の財務分析を行ってもらい 2 学園の財務諸表から見える課題や今後の対策を議論いただきグループごとに発表していただきました。

3 日間の分科会を通し、参加した管理職の皆さんに決算書から各学校の現状を読み取り、今後の課題の発見や経営上の目標等を定める力をつけて頂くことができたのではないかと思います。今後も参加された方々がすぐに業務に活かすことができるような、より具体的かつ実践的な分科会を展開してまいりたいと考えております。

最後に日本私立学校振興・共済事業団の方々には大変わかりやすい資料等をご準備いただき、また丁寧な解説とご指導を賜りましたことに心より御礼申し上げます。